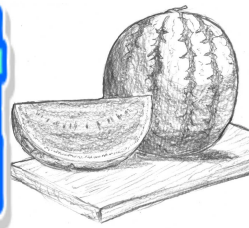


小来川駐在所通信



令和8年8月号
栃木県日光警察署
TEL0288-53-0110
小来川駐在所
TEL0288-63-3028

防災週間について

防災週間とは、国民一人一人が災害への認識を深め、備えを充実・強化するために政府が制定した毎年8月30日から9月5日までの1週間です。

災害は「まさか」ではなく「いつか」必ずやります

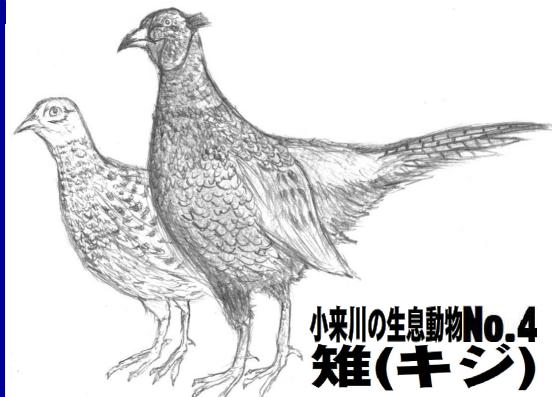
自分だけは大丈夫」という思い込みを捨て、いざという時に命を守る正しい知識と備えを日頃から身につけておきましょう。大切な家族の未来を守るために、今日から準備を始めましょう。

今日からできる!チェックリスト

- ☐ **家族の安否確認方法を決める**
チェック! 連絡ルールの共有: 災害用伝言ダイヤル「171」の使い方やSNSでの連絡方法を家族で話し合っておいてください。
- ☐ **ハザードマップで避難所を確認する**
チェック! ルールの把握: 自宅周辺だけでなく、通勤・通学路にある避難所や危険な場所も確認しておいてください。
- ☐ **非常用持ち出し袋に「防災グッズ」を入れる**
チェック! 安全確保グッズ: 避難所での不審者・なりすまし対策としてホイッスル(笛)や防犯ブザーを用意する。
身分証明書のコピー: 被災後の行政手続や緊急時の身元確認に必要な個人情報が見えないよう、黒いポーチ等に入れて持ち出し袋の奥に隠しておく。



夏期における水難事故・山岳遭難防止について 小来川動物図鑑



小来川の生息動物No.4
雉(キジ)

小来川を散歩していると聞こえてくる「ケン、ケン」という金属製の滑車がきしむような力強い鳴き声は日本の国鳥「キジ」です。この鳴き声はオスが縄張りを主張したりメスを引き寄せるために鳴いているそうです。メスの鳴き声は雄ほど大きくはなく「キュッ、キュッ」や「ピィッ、ピィッ」と、愛らしく控えめな声で鳴きます。オスは緑や青の金属光沢がある羽で、メスは茶色や褐色のまだら模様が特徴です。キジは翼を持ちながらも走ることを好むようで、その走る速度は時速30から35キロメートルに達するとも言われています。また、キジは地震を予知する鳥とも言われています。迷信かもしれませんが、キジの大きな鳴き声を聞いた時には家族との安否確認や避難場所の確認など、ご家庭の防災への備えを今一度見直してみるのも良いでしょう。

令和7年中の水難事故発生状況

- 令和7年中は、11件14人(うち7人死亡)の水難事故が発生しました。
- 過去5年間の水難事故47人のうち27人の方が亡くなっていることから、水難事故の特徴は、死に至る危険性が非常に高いところにあります。
- 水難事故を防止するポイント
 - 悪天候時の早期帰宅 気象情報や空を確認し早めの行動
 - ライフジャケットの着用 ライフジャケットを着用する
 - 子供から目を離さない 普段から水辺で遊ぶ危険性について話し合う
 - 飲酒後の水遊びは厳禁 飲酒した状態で川や海に入らない

令和7年中の山岳遭難発生状況

- 令和7年中は、70件80人(うち8人死亡)の山岳遭難が発生しました。
- 遭難の特徴は、年齢層別で見ると60歳以上が半数以上、態様別で見ると道迷いと転倒が半数以上を占めています。
- 遭難者の多くが登山計画書を提出していませんでした。
- 山岳遭難を防止するポイント
 - 登山の事前準備 ルートや必需品を確認して計画を立てる
 - 山の情報収集 自身の技術や体力に見合った山を選ぶ
 - 装備品の点検 必要な装備品や非常食を十分に準備する
 - 天候の確認 登山前に天候や風速を確認する
 - クマ対策の徹底 クマ鈴やクマ撃退スプレーを携行する
 - 登山届・登山計画書の提出 登山届や登山計画書を警察や山岳会に提出する



コンパス

登山計画の提出や遭難時の迅速な対応をサポート



ヤマツブ

登山の記録や写真を投稿して共有できるサービス



ヤマレコ

現在地の確認登山ルートの記録や共有ができるアプリ

令和8年中の小来川駐在所管内における事件事故発生件数(7月21日現在)

刑法犯
交通事故

人身事故 0件 物件事故 10件

4件

栃木県警察防犯アプリ
とちぎポリス

